

2025年8月

一般社団法人プラチナ構想ネットワーク

～プラチナ社会を実現する活動のご紹介～

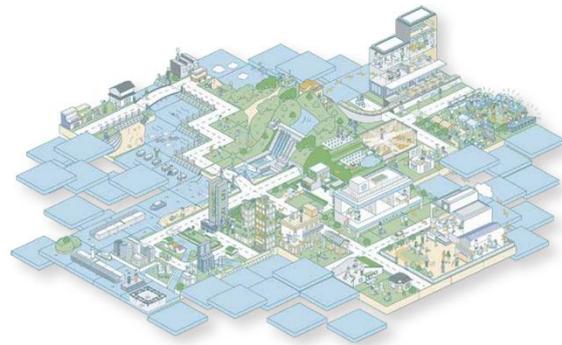
一般社団法人プラチナ構想ネットワーク

1 プラチナ構想ネットワーク

プラチナ構想ネットワークは、「プラチナ社会の実現」を目指して 2010 年に発足した、第28代東京大学総長小宮山宏を会長とする組織です。国内の法人、自治体、研究機関など約 400 団体にのぼり、それぞれのトップが活動に参画しています。当団体では、2050 年のあるべき日本の姿を「プラチナ社会」と定義し、バックカスティングの手法で、いま取り組むべき課題や方策を導き出し、実行することで、日本が「課題解決先進国」のモデルとなることを目指します。

プラチナ社会

地球が持続し、豊かで、
すべての人の自己実現を可能にする社会



プラチナ社会の5要素

- 「エコロジカルで」 人間にとって快適な自然環境の構築、環境との調和・共存
- 「資源の心配がなく」 エネルギー効率の向上、再生可能エネルギー活用、物質循環システムの構築
- 「心もモノも豊かで」 文化・芸能・スポーツに彩られた暮らし、飽和・停滞を打破する限界を超えた成長
- 「全員参加型の」 生涯を通じた成長、社会参加の機会創出、健康で安心して歳を重ねられる社会
- 「雇用がある社会」 イノベーションによる新産業の創出、持続可能な雇用の確保

プラチナ社会の実現のために、目指すべき3つの社会像

- 「資源自給」 再生可能エネルギー、都市鉱山、バイオマスの活用により、資源の国内自給を実現する社会
- 「人財成長」 多世代が学び合い、アクティブラーニングを通して、人財が生涯にわたり成長する社会
- 「住民出資」 「資源自給」「人財成長」の実現に向けて、住民が主体的に出資・参画する民主的/自律的社会

2 主な活動内容

プラチナ構想ネットワークは、「理念形成」「人財育成」「社会実装」の3フェーズで活動を展開しています。

[理念形成]

プラチナ大賞

年1回開催、プラチナ社会の実現に資する取り組みを表彰する表彰制度。これまでに計11回開催。

受賞・応募事例を情報資産として蓄積し、今後の活動に活用しています。

プラチナTV

プラチナ構想ネットワークの活動を紹介するYouTubeチャンネル。動画211本。登録者数393人。

プラチナ懇談会

プラチナ社会の実現を目指す会員(首長・経営層)の意見交換会。これまでに計 125 回開催。

[人材育成(啓蒙活動)]

プラチナ構想スクール

自治体職員を対象とした政策立案研修。専門性の高い講義や調査実習を通じて、各自治体の課題に対応する「わがまちのプラチナ構想」を立案。プラチナシティの実現を目指します。卒業生 305 名。

プラチナ未来人財育成塾

中高生を対象とした課題解決研修。多様な地域・世代との交流を通じて、自ら思考し、共創しながら行動する「未来人財」を育成。卒業生 817 名。

プラチナ未来スクール

小学生を対象とした課題解決力育成塾。ロボット教材を使用したアクティブラーニングを通じて、課題解決能力、コミュニケーション力を育成。卒業生 1,291 名。

[社会実装]

産業イニシアティブ活動

大規模かつ複雑な課題に対して、影響力のある主体が連携し、政策提言や先導的取組を推進・支援します。

プラチナ会員連携支援プロジェクト

課題を抱える自治体と技術を有する企業、あるいは企業同士の連携を仲介し、社会実装を加速させます。

これまでの活動を通じて、国内における理念形成は着実に進んできたと考えており、今後は「社会実装」をより一層強力に推進していきます。

3 社会実装 —プラチナ産業イニシアティブ—

プラチナ産業イニシアティブは、個々では小規模で展開速度も限られるプラチナ社会に資する取り組みを、「群」として束ね、産業化・社会実装を進める中核的な主体です。会員とともにビジョンとシナリオを描き、他の多様な主体と協働しながら、政府等への働きかけも行い、ダイナミックな社会実装を実現します。2025 年 4 月現在、「プラチナ森林産業イニシアティブ」と「プラチナ再生可能エネルギー産業イニシアティブ」が活動を開始しており、今後は人財・健康・観光分野においても産業イニシアティブの立ち上げを予定しています。

3-1 プラチナ森林産業イニシアティブ (2022 年 10 月設立)

日本が有する豊富な森林資源を活用し、脱炭素化、経済安全保障強化、経済構造改革、地方創生、森林文化の醸成といった価値創出の同時実現を目指します。「石油化学からバイオマス化学への転換」、「木造都市の展開」、「森林・林業の革新」を3つの柱とし、推進戦略とロードマップに基づいて先導プロジェクトを順次立ち上げ、展開していきます。

3-2 プラチナ再生可能エネルギー産業イニシアティブ (2024 年 12 月設立)

日本のエネルギー需給構造を、化石燃料依存から脱却させる構造的転換を目指します。2050 年ビジョンとその実現プロセスを設計し、脱炭素社会への変革(GX)と資源の国内自給を推進します。得られた知見・技術を世界へ展開することで、持続可能な地球環境の構築に貢献していきます。